

令和6年度 議会こどもふれあいタイム 開催報告書

開催日時	令和6年11月19日（火） 14時00分～15時30分
開催場所	八戸市庁別館2階会議室BC、本館3階八戸市議会本会議場 等
出席議員	27名 吉田淳一、寺地則行、五戸定博、坂本美洋、立花敬之、伊藤圓子、山名文世、 豊田美好、小屋敷孝、森園秀一、上条幸哉、壬生八十博、藤川優里、日當正男、 岡田 英、中村益則、石橋充志、三浦博司、苫米地あつ子、久保百恵、間盛仁、 高橋正人、田名部裕美、吉田洸龍、前田由美、山之内悠、長谷川ひろゆき ※各出席議員の役割分担は、別紙1のとおり
参加者数	41名（グループワーク参加児童35名、傍聴者6名）

1 次第

- (1) 開 会
- (2) 主催者挨拶 八戸市議会 小屋敷 孝 議長
- (3) 議会説明 八戸市議会 吉田 洸龍 議員
- (4) グループワークによる意見交換（進行：久保百恵 議員）
 - ①水産業の未来（1） 藤川議員、五戸議員、上条議員
 - ②水産業の未来（2） 岡田議員、寺地議員、中村議員
 - ③鮫神楽を生かしての地域活性化 苫米地議員、日當議員、森園議員
 - ④防災（1） 吉田（洸）議員、立花議員、豊田議員
 - ⑤防災（2） 長谷川議員、山名議員、伊藤議員
 - ⑥まちづくり（公園） 坂本議員、石橋議員
 - ⑦まちづくり（空き家1） 吉田（淳）議員、小屋敷議員、田名部議員
 - ⑧まちづくり（空き家2） 前田議員、壬生議員、山之内議員
- (5) 本会議場での発表（進行：三浦 博司 議員）

グループ①～④の発表 司会進行（議長役）：安藤さん

グループ⑤～⑧の発表 司会進行（議長役）：藤代さん
- (6) 発表に対するコメント 八戸市議会 山名 文世 副議長
- (7) 記念写真撮影
- (8) お見送り

2 本日の流れ

- (1) 議長挨拶・議会説明(7分)
- (2) グループワーク (40分)
- (3) 移動 (8分)
- (4) 発表・写真撮影 (25分)
- (5) 議場見学 (10分)

3 グループワークの流れ

※グループワークの写真は別紙2のとおり

(1) 自己紹介

- ① 氏名と得意な(だった)教科を教えてください。
- ② 進行役から時計回りに進める。
- ③ 終了したら進行役は挙手をして合図をする。

(2) グループワーク①(5分程度)

- ① 鮫小児童がテーマについてのプレゼンを行う。

※議員はプレゼン中に意見・アドバイス・質問等を付箋に記入しておく。

(3) グループワーク②(25分程度)

- ①議員から意見・アドバイス・質問等を発表しながら付箋を模造紙に貼る。
- ②鮫小児童から質問・意見を受け、必ず付箋に記入して模造紙に貼る。
- ③グループ全体で解決策やアイデア等、新しい提案がないかを話し合い、必ず付箋に記入して模造紙に貼る。
- ④模造紙に貼られた意見や提案等の付箋をテーマや優先順位、実現可能性(予算規模)等を考慮してグループ分けやマトリックスに分類・整理してみる。
- ⑤本日のグループワークの感想について全員で話し合い付箋に記入して模造紙に貼る。

(4) グループワーク③(5分程度)

議場での発表内容をまとめる。

4 本会議場での発表

*本会議場での発表をもとに作成、写真は別紙3のとおり

(1) グループ発表の進め方

- ① 児童、議員が着席次第、三浦委員長の進行で発表を開始する。
- ② 前半4グループの発表時は安藤さんが、後半4グループの発表時は藤代さんが議長役となり司会進行を行う。

【①グループのテーマ：水産業の未来について（1）】

【①グループのアイディア】

- ・漁師さんたちの体験会を開いてもっと沢山のの人たちに来てもらい、漁業などの関りを増やしてもらいたい。
-

【②グループのテーマ：水産業の未来について（2）】

【②グループのアイディア】

- ・水産イベントの為に、市の補助金を出してもらいたい。
 - ・「仕事がキツイ」という漁師のあまり良くないイメージを直したい。
-

【③グループのテーマ：鮫神楽を生かしての地域活性化について】

【③グループのアイディア】

- ・鮫神楽を続けていきたいというみんなの思いを共有することが大切。
 - ・鮫神楽をやっている人の思いを大切にする。
 - ・「鮫神楽の楽しさが伝わっていないかもしれない」という課題があるので、もっと伝えていくことが大事。
-

【④グループのテーマ：防災について（1）】

【④グループのアイディア】

- ・「津波が来たら公民館が使えなくなる」、「高齢者が多い」、「小学校に発電機がない」という課題がある。
 - ・「新しい避難施設をつくる」、「若い人が動けるように、日頃から周りの人と話せる関係をつくる」、「発電機を新しく買う」という解決案を考えた。
-

【⑤グループのテーマ：防災について（２）】

【⑤グループのアイディア】

- ・災害が起きた時、避難所の鯨小學校に備蓄品が少ないので増やしてもらいたい。
 - ・季節によって必要な備えが変わる。
 - ・災害が起こった時、一定期間シーガルビューホテルに住めるように、使えるようにして欲しい。
 - ・避難所が落ち着けば授業が再開できるので、別の施設に移れるようにして欲しい。
-

【⑥グループのテーマ：まちづくりについて（公園）】

【⑥グループのアイディア】

- ・日の出公園やカメラの公園などの遊具を、遊びやすくするために、どう設備を良くするか。
-

【⑦グループのテーマ：まちづくりについて（空き家１）】

【⑦グループのアイディア】

- ・家族に相談する。
 - ・市役所の方に直接話したりする。
 - ・空き家をリフォームして他のお店に変えたりする。
-

【⑧グループのテーマ：まちづくりについて（空き家２）】

【⑧グループのアイディア】

- ・空き家を壊すだけでなく、活用できるのではないかな。
 - ・空き家の土地を利用して、公園にしたり、お化け屋敷にしたり、駄菓子屋にする。
 - ・そのためにはクラウドファンディングをしたり、ボランティアを募集したりする。
-

5 記念写真撮影（集合写真）

※写真は別紙4のとおり

- ① 最初に児童が1班から順番に演壇に移動する。
- ② 次に議員が児童の両端を囲むように演壇に移動する。
※議長、副議長の位置は、最前列両端に立つ。
- ③速記席前の児童はしゃがんで横断幕を持ってもらう。

6 議場見学・お見送り

※写真は別紙4のとおり

- ① 2つの班をグループとして4箇所に分かれながらラウンドする。
- ② 説明者は①班・②班：岡田議員、③班・④班：苫米地議員、⑤班・⑥班：長谷川議員、
⑦班・⑧班：前田議員とし、資料をもとに説明を行う。
- ③ スタート地点は①班・②班：議場、③班・④班：第1会議室、⑤班・⑥班：議長室、
⑦班・⑧班：議会図書室とする。
- ④各グループは見学が終了次第、1階の送迎バスまで移動する。

7 その他

- ・参加児童の感想や意見 別紙5のとおり
- ・議員アンケート 別紙6のとおり

	役 割	担当者
開 会 前	会場設営	全員
	会場案内	小屋敷議長、山名副議長、三浦議員
開 会 後	会議音声の録音	高橋議員
	会議様子の写真撮影	高橋議員
	司会進行・タイムキーパー他	三浦議員、間議員
	主催者挨拶	小屋敷議長
	議会の説明	吉田（洸）議員
	グループワークの進行	全体進行 久保議員（三浦議員、間議員） ①藤川議員、五戸議員、上条議員 ②岡田議員、寺地議員、中村議員 ③苫米地議員、日當議員、森園議員 ④吉田（洸）議員、立花議員、豊田議員 ⑤長谷川議員、山名議員、伊藤議員 ⑥土嶺議員、坂本議員、石橋議員 ⑦吉田（淳）議員、小屋敷議員、田名部議員 ⑧前田議員、壬生議員、山之内議員
	発表に対するコメント	山名副議長
	取材対応	小屋敷議長、三浦議員
	見送り	小屋敷議長、山名副議長、三浦委員
閉 会 後	会場後片付け	全員
	議員向けアンケート回収集計	苫米地議員、前田議員
	鮫小のまとめ確認	間議員、長谷川議員、土嶺議員
	開催報告書の作成	長谷川議員、土嶺議員

【グループワークの写真】

▼ 1 班：水産業①



▼ 2 班：水産業②



▼ 3 班：鮫神楽



▼ 4 班：防災①



▼ 5 班：防災②



▼ 6 班：まちづくり（公園）



▼ 7 班：まちづくり（空き家①）



▼ 8 班：まちづくり（空き家②）



①水産業

[illegible]

②水産業

カバーズ
 やろうの
 きりり。

イベントの
 目的は

魚の
 料理法

まだらッ
 フライ
 焼魚...

仕事か
 遊び?

漁師
 孤独

養殖
 事業

イベントの
 予算は何に
 使うの

花の
 活用法。

魚が泳ぐ
 仕組み

漁師さんの
 給料は
 どうしてる
 かな?

漁師の
 苦労

タラシ
 カンドの
 次の商品

おつ張
 での
 イベント

イベント
 予算
 何?

カバーズ
 は 2人
 フォトリ
 フォトリ。

市の商
 金

有志からの
 寄付

企業と
 タイアップ

ギャ
 アポ
 テイク

⑦まちづくり（空き家）

家族で
相談する

空き家を
の家族や
近所の人
と相談する

天気はうち
に空き家に
あるからいい
場所だから

地元の
ひとに
相談する

市役所の
早い対応
してもらおう

市役所の
まちづくり
の相談

あふないことが
あったら報告
する

空き家
バンク
がある

引越し

家族で相談
有らうよう（リフォーム）
早い対応
つぎの人につなぐ

通学路は
かせんして
空き家の
おてくれる

近所に相談
してみる

空き家の
リフォーム
の相談

リフォームで空き
家を有らうよう

早期の対応
市役所に
報告する

老人ホーム
に入居

通学や
通勤
が大事

空き家を
リフォーム
する

⑧まちづくり（空き家）

空き家
のこと

ボランティア
活動をする

空き家を
調べる

ボランティア
活動をする

空き家を
調べる

クラウド
ファンディング
をする

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

空き家を
調べる

【本会議場での発表の写真】

▼本会議場での様子①



▼本会議場での様子②



▼本会議場での様子③



▼本会議場での様子④



▼本会議場での様子⑤



▼6班：本会議場での様子⑥



▼議長①



▼議長②



【記念集合写真】



【議場見学・お見送り】

▼議場見学①



▼議場見学②



▼議場見学③



▼お見送り



【参加児童の感想や意見：水産①②】

- 上手くスライドを作り、発表できてよかった。
- 議員さんたちのおかげで、話し合う時間が長くとれた。
- 水産業のことを知ることが出来てよかった。
- せっかく市議会議員の人たちが頑張っているのに、ここで終わらないで活動が続けたい。
- 漁師体験会に3人しか来なかったことに驚いた。
- 体験会の代わりに、市役所のインスタグラムを借りて、漁師のことをPRしたらどうか。
- 漁師体験のチラシを刷る予算が欲しい。
- 水産業を知ってもらうため、水産イベントや朝市の屋台で料理を出したらどうか。
- そのために35万円ほど市の補助金が欲しい。料理は120個限定で売りたい。

【参加児童の感想や意見：鮫神楽】

- 神楽に参加する子どもが少ないけれど、議員さんの声で「やってみたい」という人が出た。
- みんな優しくて話しやすかった。
- 考えがより深まった。
- 舞ってみたらほめてくださって嬉しかった。
- 学校の空き教室を使うなどのアドバイスが参考になった。
- 学校で鮫神楽を舞って、かっこよさを伝えてみようと思った。
- 学校で特別活動にするという意見もいいと思った。

【参加児童の感想や意見：防災①②】

- 議員さんたちがうなずきながら聞いてくださって嬉しかった。
- 高齢者を皆で助けようというポスターづくりやよびかけをしようと思った。
- 議員さんたちがたくさん付箋に書いてくれて助かった。
- 自分達ができることを頑張るので、議員さんたちも協力をお願いします。
- 発電機などはお金がかかるので、避難所を増やすのがいいと思った。
- 少しでも死者を減らせるようにしたいと思った。
- シーガルビューを使いたいけれど、電気も水も通っていないので、難しいのが現状だと思う。
- 備蓄品が少なすぎるので増やしてほしい。少し余るくらいのゆとりが大切だと思う。
- 夏の暑さが増しているのに、扇風機をもっと増やしてほしい。

【参加児童の感想や意見：まちづくり（公園・空き家①②）】

- 議員さんとたくさん話せてよかった。
- 議員さんはもっと厳しい人たちかと思ったら、優しくてびっくりした。
- 選挙で選ばれた議員さんと交流するのは一生に一度あるかないかなので、この経験で成長したい。
- 的確にアドバイスをもらえた。
- 議員さんたちのイスがふかふかで天国に行けそうなくらい座り心地が良かったです。
- 振り返りでは、練習よりもうまくできたのでよかった。
- 近くに公園が多く、遊ぶ人も少ないから、壊してもいいという意見も出た。
- 危ない公園も多いので、直すための予算を出してほしいです。
- 空き家バンクや空き家の有効活用、引継ぎで空き家になるのを防ぐという案も出せた。
- 高いところにある空き家は避難所にするといいと思う。
- 空き家問題を解決するための順序を考えることができた。

令和6年度 議会子どもふれあいタイム 議員アンケート結果

◎アンケート配付数：27名 ◎アンケート回答者数：27名（回収率100%）

Q1 会場について

良かった	26
改善が必要	1

【ご意見等】

- ・意見をまとめるためにはもっと改善が必要と感じた。
- ・広さが最適。
- ・明るく広く設備も整っている。
- ・今回の人数と広さが良かった。
- ・広さが十分に確保されていた。

Q2 議会報告について

スムーズだった	23
改善が必要	4

【ご意見等】

- ・10分くらいだった。
- ・わかりやすく適度に初々しかった。
- ・比較的タイムスケジュール通り（話し合う時間が少ない）。
- ・もう少しポイントを明確にしながら説明されると、さらにわかりやすい内容になるのでは？
- ・少し長かった 発表はスムーズだった。
- ・10分くらいかかったので少し長めにとっては？それとも5分で短縮してやる。

Q 3 グループワークについて

スムーズだった	13
改善が必要	14

【ご意見等】

- ・グループワークの手法、進め方について事前説明や打ち合わせが必要。
- ・事前の打ち合わせがあった方がよかった。
- ・方向性が見えない中での進行だったので大変だった。
- ・もう少し時間が欲しい。
- ・時間が短い。
- ・もう少し子どもたちの率直な意見を聞きたかった。
- ・結果どうにかなったが不安が多かった。
- ・少し時間が足りなかった。
- ・あまり細かく時間設定をしていなかったことが良かったと思う。
- ・途中でアナウンスが多すぎる。進め方がよくわからなかった。
- ・どんなことを付箋に書けばよいかわからなかった。
- ・まとめる時間が短い。指示がなく書かせてあげられなかった。
- ・議員がどこまでサポートしてよいかわからなくてスムーズにできなかった。
- ・もう少し時間があれば（あと15分）時間があつたらもう少し踏み込めたかも。
- ・時間が足りない。まとめるのに苦労する。

Q 4 議場見学について

スムーズだった	22
改善が必要	5

【ご意見等】

- ・混雑が見られる。
- ・時間が足りなかったのももう少し長く。
- ・必要なところを絞っても良い。
- ・段取り良かった。
- ・一部屋ずつの説明をもう少し詳細にされても良いのではと思った。

Q 5 実施対象について

小学校 6 年生を対象に毎年開催するのがよい	15
対象を変更して毎年開催するのがよい	12
その他	0

【ご意見等】

- ・中学生・高校生でやっても良いかも。
- ・小学 6 年生又は中学生が良いと思う。
- ・年 1 回、高校生 年 1 回 中高生に。
- ・中学生で 3 年に一度開催。
- ・中学生等にも 今後は地域よりも子どもたちに対して開催するのが良い。
- ・年 1 度のみでなく、若者、女性などを対象にして開催を。

Q 6 その他ご意見・ご提案・ご感想をお聞かせください。

【ご意見等】

- ・準備ありがとうございました。すばらしい会でした。継続すべきです。
- ・発表内容を少しアドバイスして差し上げられたらよかったと思いました。
- ・議場を使用したイベントを工夫してもっと増やす取り組み。
- ・町内の方も良いが子供たちの視点は斬新でよい。中学生や高校生も良いと思う。
- ・子ども達の意見を聞き一緒に考える機会は貴重なことだと思う。議場の発表について「子ども議会」としてより具体的に開催しても良いと思う。
- ・当日の流れやグループワークの細かい流れ等もう少し事前説明が必要だと思う。
- ・今後は中学生や高校生たちとも行いたい。
- ・生徒さんたちにとっても、我々にとりましても良き体験になりました。感謝！！
- ・鯨小の担当の先生方のご協力に感謝です。
このような機会を他の子ども達にも体験させたいです。
- ・この経験を生かして次もやった方がよい。(小 6)